

【 九 重 町 】

平成28年度 全国学力・学習状況調査結果について

平成28年度 全国学力・学習状況調査については、4月16日未明に発生した熊本地震の影響で、4月18日、19日の2日間、町内すべての小中学校を臨時休校とした。その結果4月19日の全国統一日での参加ができなかった。後日実施した学力調査については、正式なデータとして扱うことができないため公表しないこととした。

【 九 重 町 】

平成28年度 全国学力・学習状況調査結果（児童・生徒質問紙）

1 調査結果の概要

児童質問紙

○「自分の意見を言う」「調べたことを発表する」「グループで課題解決に向けて取り組む」「自分の考えを書く時に理由付けをして書く」などについて全国平均より上回っている。

△「学校に行くのは楽しい」「国語や算数の勉強が好き」「国語や算数の授業が大切である」などで全国平均を下回っている。

生徒質問紙

○「調べたことを発表する」「話し合い活動が上手くいっていた」「グループで課題解決に向けて取り組む」「学習の振り返り」などについて全国平均より上回っている。

△「国語や数学の学習が好き」「数学の学習がわかる」などで全国平均を下回っている。

2 九重町の児童・生徒質問紙の調査結果をふまえて

（質問紙の結果から）

- ・授業において「自分の考えをまとめたり、調べたことを発表したりする」といった場の設定や課題解決学習などを取り入れた授業が実践されている。
- ・「めあて」「まとめ」「ふりかえり」といった1時間完結型の授業が定着している。
- ・国語や算数・数学に楽しんで取り組んだり、その有用性を感じたりしていないなど意欲・関心に課題がある。

（今後の取組）

- ・活用する力を伸ばすために総合的な学習の時間を活用し、グループ学習や課題解決学習に取り組む。
- ・算数、数学の授業において、生活との結びつきが意識できるような授業づくりを進める。

【 九 重 町 】

平成28年度 全国学力・学習状況調査結果（学校質問紙）

1 調査結果の概要

小学校：学校質問紙

- 「1時間完結型の授業」「授業の最後に振り返る活動を実施」「多様な考えを出させたり、思考を深めたりする発問や指導の工夫」「ノート指導」「生活の中で個を伸ばす積極的な評価」「各種学力テストの積極的な活用と課題の共有」「研修の組織的・継続的な実施」などに取り組んでいる。
- △「自分の意見が伝わるような発表の工夫」「計画的な図書館資料の活用」「調べた内容を文章に書かせる指導」「算数における発展的な指導」「特別支援教育の視点を意識した授業」「授業研究の視点での小中連携」「すべての教科における言語活動の充実」などに課題が見られる。

中学校：学校質問紙

- 「生徒の意欲・態度などの学習規律」「礼儀正しさ」「1時間完結型の授業」「課題に取り組む姿勢」「長期休業中のサポート」「習得・活用及び探求を見通した指導方法の改善」「授業の最後に振り返る活動を実施」「発言・発表の時間の確保」「グループ活動・課題解決的な学習」「自分の意見が伝わるような発表の工夫」「調べた内容を文章に書かせる指導」「生活の中で個を伸ばす積極的な評価」「研修の組織的・継続的な実施」などに取り組んでいる。
- △「生徒が自分の考えを他者に伝える」「話し合い活動で考えを深めたり、広げたりする」「自分の意見が伝わるような発表の工夫」「計画的な図書館資料の活用」「生徒自身が資質や能力の伸びを把握できるような評価」「国語における発展的な指導」「実生活と結びつけた数学の指導」「特別支援教育の視点を意識した授業」などに課題が見られる。

2 九重町の学校質問紙調査の結果をふまえて

（今後の取組）

- 1 新大分スタンダードをベースにした授業改善（授業改善5点セットの組織的な推進）
- 2 低位にある児童・生徒へのきめ細かな指導の工夫
- 3 ペアやグループによる「協働的な学習・協調学習」のいっそうの推進
- 4 学力向上支援教員等を活用した授業力の向上
- 5 このえ学園基本計画に基づいた小中連携・地域保護者との連携の推進
* 小中における指導方法の共有 * 家庭学習の手引きの見直し